

# 主要国・国際機関のニュース記事解説

Gaviワクチンアライアンス 感染症への取り組み

---

**MRI** 三菱総合研究所

2024/11/10

Gavi

## Gavi 対象ニュース

## 対象ニュース

No.	公開日	機関名	キーワード	ニュースタイトル(原文)	ニュースポイント(短文)	内容	感染症種別	リンク
10	2024/9/19	Gavi	Mpox、ワクチン、Agreement with Bavaria Nordic、500,000 Doses of MVA-BN	Gavi Signs Agreement with Bavarian Nordic to Rapidly Secure 500,000 Doses of Mpox Vaccines for Africa	GaviワクチンアライアンスがMpoxワクチンMVA-BN 50万回分を緊急確保するために、Bavarian Nordicとの事前購入契約に署名	Gaviワクチンアライアンスは、Mpoxワクチン MVA-BN 50万回分を確保するため、Bavarian Nordic社との事前購入契約(Advance Purchase Agreement)に署名した。ワクチンは、2024年6月に設立されたGaviのFirst Response Fundから資金提供される。First Response Fundは、COVID-19パンデミックを受けて設立された新たな資金メカニズムであり、公衆衛生上の緊急事態においてワクチンへの迅速なアクセスを確保することを目的とする。今回の契約で確保された50万回分のワクチンは2024年中にアフリカ諸国へ提供される。	Mpox	<a href="#">リンク</a>
22	2024/10/1	Gavi	Gavi、ワクチン接種プログラム、資金提供、国連総会	Gavi secures vital support for immunisation at United Nations General Assembly	第79回国連総会が開催されたニューヨークで、Gaviは欧州委員会を始めとする先進国ドナーからワクチン接種のための資金に成功	Gaviワクチンアライアンスは、第79回国連総会が開催されたニューヨークで先進国ドナーと協議を行い、ワクチン接種のための重要な資金を確保することに成功した。欧州委員会のフォン・デア・ライエン委員長は、2030年に向けたGaviの目標達成を支援するために、2026年～2027年にかけて2億6,000万€以上の新たな資金提供を約束した。さらにGaviは米国国際開発金融公社(DFC)との新たなパートナーシップにより、定期的および緊急のワクチン接種のための資金を確保した。薬剤耐性に関して、国連総会AMR(薬剤耐性)ハイレベル会合の政治宣言において、ワクチン接種を含む予防対策が言及されたことにGaviは賛意を表明した。	感染症全般	<a href="#">リンク</a>
23	2024/10/2	Gavi	Gavi、ワクチン接種プログラム、Annual Progress Report 2023	1.3 million future deaths prevented by Gavi-supported vaccines in 2023	GaviがAnnual Progress Report 2023を作成し、Gaviの支援によるワクチン接種プログラムの成果をとりまとめた。2023年には、過去2番目に多い6,900万人の子供が予防接種を受けた。これにより、2000年のGavi設立以来、定期予防接種を受けた子供は11億人を超えた。Gaviが支援した予防接種による2021年以降の経済的便益は、520億米ドル以上と試算された。Gaviが支援する予防接種プログラムにより、2023年には130万人の将来の死亡が回避された。特に2023年はHPVワクチン接種プログラムを大幅に強化し、1,400万人の少女がHPVワクチンを接種し、これにより子宮頸がんだけで60万人たことを公表	Gaviワクチンアライアンスは、Annual Progress Report 2023を作成し、Gaviの支援によるワクチン接種プログラムの成果をとりまとめた。2023年には、過去2番目に多い6,900万人の子供が予防接種を受けた。これにより、2000年のGavi設立以来、定期予防接種を受けた子供は11億人を超えた。Gaviが支援した予防接種による2021年以降の経済的便益は、520億米ドル以上と試算された。Gaviが支援する予防接種プログラムにより、2023年には130万人の将来の死亡が回避された。特に2023年はHPVワクチン接種プログラムを大幅に強化し、1,400万人の少女がHPVワクチンを接種し、これにより子宮頸がんだけで60万人以上の将来的な死亡が回避された。	感染症全般	<a href="#">リンク</a>

## Gavi

## Gavi 概要(1/2)

## ニュースの背景①

## ● Gavi the Vaccine Alliance (Gavi)とは

- 低所得国の予防接種率を向上させることにより、子どもたちの命と人々の健康を守ることを目的として、2000年の世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)で設立されたグローバルな官民連携パートナーシップ。
- 主要なパートナーは世界保健機関(WHO)、ユニセフ(UNICEF)、世界銀行(World Bank)、ビル&メリンダ・ゲイツ財団(Bill & Melinda Gates Foundation)である。他に、政府機関、民間セクターの財団や企業パートナー、NGO、アドボカシーグループ、専門家および地域社会の団体、信仰に基づく組織、学術機関、新興市場のワクチン製造業者、研究および技術的な健康機関とも協力している。2011年より日本政府もGaviを支援している。

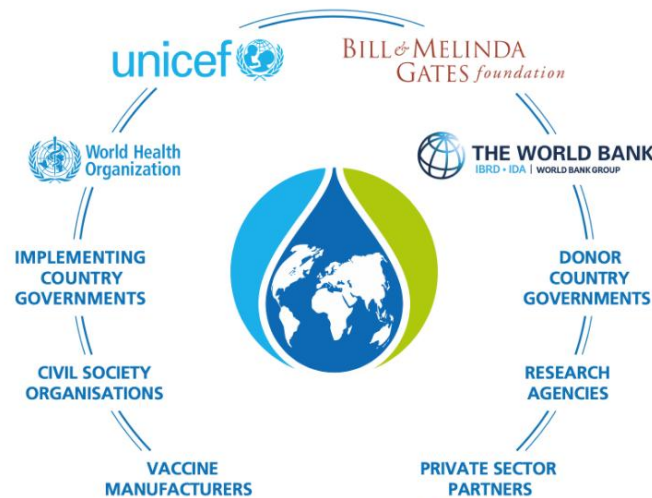


図 Gaviのパートナー

出所)Gaviウェブサイト”About our Alliance”<https://www.gavi.org/our-alliance/about> (2024/10/7)

出所)外務省ウェブサイト「Gaviワクチンアライアンス(令和6年8月24日)」<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/hoken/index5.html>(2024年10月3日閲覧)

出所)感染研ウェブサイト「Gavi, The Vaccine Allianceの活動について」<https://www.niid.go.jp/niid/ja/vaccine-j/1685-idsc/iasr-out/7146-445f01.html> (2024年10月3日閲覧)

Gavi

## Gavi 概要(2/2)

## ニュースの背景②

## ● Gavi5.0 (2021-2025 strategy)

- 2021年から2025年(Phase V)までの5カ年計画Gavi5.0を2019年に策定し、「予防接種において誰一人取り残さないこと」をビジョンに掲げ、ワクチンの公平かつ持続可能な利用を増やすことで命を救い、人々の健康を守ることをミッションとしている。
- Gavi5.0はワクチンに関する目標、公平性に関する目標、持続可能性に関する目標、健全な市場に関する目標の4つの目標があり、ワクチンに関する目標として下記を掲げている。

表 Gavi5.0のワクチンに関する目標

目標	内容
国ごとの状況に適したワクチンの優先順位付けを強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 18種類のワクチン(例 不活化ポリオワクチン(IPV)や新しいワクチン投資戦略(VIS; 2018年11月に理事会で承認)で特定されたワクチン)を提供する支援を行い、より多くのワクチンを提供する。</li> <li>● 各国が地域の状況、能力、疾病負担に最も適したワクチンを特定し優先順位を付けるのを支援する。</li> </ul>
風土病および疫病予防のためのワクチンの導入とカバレッジの拡大を支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 低所得国等へのワクチンの導入とカバレッジの拡大を続け、ワクチンが子どもの死亡率に最も大きな影響を与えることができるようにする。</li> <li>● 新しいVISワクチンにより、各国の予防接種サービスの拡大を支援し、包括的なプライマリーヘルスケア(PHC)パッケージの一部として他の健康介入を展開し、ユニバーサルヘルスカバレッジ(UHC)に貢献する。</li> </ul>
ワクチン備蓄の利用可能性と戦略的配分を通じたアウトブレイク対応の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エピデミック疾患に対する定期的な予防接種支援、アウトブレイク対応のためのグローバルワクチン備蓄の資金提供、ワクチンで予防可能な疾患の監視への投資を通じて、各国のアウトブレイク準備と対応を強化する。</li> <li>● アウトブレイクが起こりやすい疾患に対するワクチンへのアクセスを引き続き確保し、肺炎球菌やチフスワクチンなどのAMRに対する疾患に対するワクチンの拡大、およびコレラや多価髄膜炎ワクチンなどのVISワクチンの拡大を行う。</li> </ul>

出所) Gavi, The Vaccine Allianceウェブサイト“The Vaccine Goal”, <https://www.gavi.org/our-alliance/strategy/phase-5-2021-2025/vaccine-goal>, (2024年10月3日閲覧)

Gavi

# GaviのMpoxへの対応

## GaviワクチンアライアンスがMpoxワクチンMVA-BN 50万回分を緊急確保するために、Bavarian Nordicとの事前購入契約に署名

- Gaviワクチンアライアンスは、Mpoxワクチン MVA-BN(商品名 JYNNEOS® または IMVANEX®) 50万回分を確保するため、Bavarian Nordic社との事前購入契約(Advance Purchase Agreement, APA)に署名した。

### MVA-BN(Modified Vaccinia Ankara-Bavarian Nordic)

- 米国、スイス、シンガポール(商品名: JYNNEOS®)、カナダ(商品名: IMVAMUNE®)、EU/EAA、英国(商品名: IMVANEX®)で承認された唯一の非複製型Mpoxワクチン。
- 2024年9月にWHOはBavarian Nordic社のMVA-BNをMpoxに対する初めてのワクチンとして事前認証リストに追加。

- ワクチン費用は、2024年6月に設立されたGaviのFirst Response Fundから資金提供される。
- First Response Fund を活用することでMpoxが公衆衛生の緊急事態として宣言されてからわずか一か月余りで、ワクチンの購入のために資金を活用できた。

### First Response Fund

- COVID-19パンデミックを受けて2024年6月に設立された新たな資金メカニズムであり、公衆衛生上の緊急事態においてワクチンへの迅速なアクセスを確保することを目的とする。

- 今回の契約で確保された50万回分のワクチンは2024年9月13日に発行されたWHO's Access and Allocation Mechanismに基づいて2024年にアフリカ諸国へ提供される。

出所) Gavi, The Vaccine Allianceウェブサイト“Gavi Signs Agreement with Bavarian Nordic to Rapidly Secure 500,000 Doses of Mpox Vaccines for Africa, <https://www.gavi.org/news/media-room/gavi-signs-agreement-bavarian-nordic-rapidly-secure-500000-doses-mpox-vaccines>, (2024年11月1日閲覧)

Gavi

# ワクチン接種のための重要な資金を確保

2024年9月に第79回国連総会が開催されたニューヨークで、Gaviは欧州委員会を始めとする先進国ドナーからワクチン接種のための資金を確保することに成功

- 2024年6月のGavi理事会において、2024年後半から2025年初頭に予定されるGavi増資会合に向け、次期期間(2026年から2030年の5か年)における戦略(Gavi6.0)の方針が決定された。

## Gavi6.0(2026–2030戦略目標)

- ①ワクチンの導入と規模拡大(5億人以上の小児及び青少年にワクチンを接種)
  - ②予防接種の公平性促進のための保健システム強化(ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC)達成に向けPHCに再注力。予防接種アジェンダ(IA)2030の「未接種児童を50%減らす」という目標達成に貢献)
  - ③予防接種事業の運営上・財政上の持続可能性の改善(支援適格性・卒業移行・共同拠出(ELTRACO)モデルを強化。自己資金によるワクチン事業の促進支援)
  - ④ワクチン及び予防接種関連製品の市場形成(新規ワクチンを含む健全なワクチン市場の形成、地域におけるワクチン供給の強化、感染症の流行やパンデミックに対応する持続可能なワクチン市場の開発)。
- 2024年6月からGaviはGavi6.0に向けた資金調達キャンペーンを開始し、2025年初頭に完了することを目指している。
  - 2024年9月28日にニューヨークのセントラルパークで開催されたGlobal Citizen Festivalで、欧州委員会のウルズラ・フォンデアライエン(Ursula von der Leyen)委員長がGavi6.0の最初の2年である2026–2027年に2億6,000万ユーロの新たな資金提供を発表し、さらなる支援も予告した。
  - Gavi6.0の資金調達キャンペーンに対して既に米国、フランス、スペインなどが資金提供を表明し、次の戦略期間に向けたGaviの総資金調達額は目標90億米ドルに対して27億米ドルに達している。

出所) 外務省ウェブサイト「第9回グローバルヘルス戦略推進協議会 グローバルヘルス戦略フォローアップ外務省補足資料 令和6年7月22日」  
[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/global\\_health/dai9/siryou1-1.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/global_health/dai9/siryou1-1.pdf), (2024年11月1日閲覧)

出所) Gavi, The Vaccine Allianceウェブサイト“Gavi secures vital support for immunisation at United Nations General Assembly”,  
<https://www.gavi.org/news/media-room/gavi-secures-vital-support-immunisation-united-nations-general-assembly>, (2024年11月1日閲覧)



Gavi

# Annual Progress Report 2023

Gaviが年次レポート(Annual Progress Report 2023)で、Gaviが支援したワクチン接種プログラムによって、2023年は130万人の命が救われたことを公表

- 2024年10月1日にAnnual Progress Report 2023を公表した。

## Annual Progress Report 2023 ハイライト

- 2023年には、Gaviの支援による予防接種プログラムが130万人の命を救った。
- 2023年には6900万人の子供が予防接種を受けており、1年間で予防接種を受けた子供の数としては史上2番目に多い。
- 2000年にGaviが設立されて以来、定期的小児予防接種を受けた子供の数が11億人を超えた。
- 2021年以降、Gaviが支援する国々における予防接種の経済効果は520億米ドルだった。
- Gaviの支援により1400万人の少女が子宮頸がんに対するHPV ワクチンを接種した。この数字は、過去10年間の合計を上回る。Gaviはこれまでに子宮頸がんから60万人以上の命を救い、2025年末までに8600万人の少女にワクチンを接種する予定である。
- Gaviが支援する国々において予防接種プログラムの重要性の認識が向上し、2023年には2億1500万米ドルという国内資源が動員され、これまでで最大の額となった。この財政的な自主性はGaviの持続可能性と国の所有権に対するGaviのアプローチの重要な要素である。当初Gaviの資金で開始された55のワクチン接種プログラムが2023年には各国政府によって全額資金提供されることになった。

- 2021-2025年のGaviの6つのミッション指標に対する進捗の概要

- 現在の戦略期間を半ば過ぎたところで、Gaviはミッション指標の多数を達成しつつある。
- しかし、定期的な予防接種を一度も受けたことがない、「ゼロドース・チルドレン」と呼ばれる子どもたちの数を2025年までに25%削減するという目標には遅れをとっている。
  - 多くの国がこれまで以上に多くの子供たちに予防接種を行っているが、COVID-19パンデミック、出生率の増加、気候と脆弱性の課題により最も脆弱な人々に到達することが難しくなっており、2023年にはゼロドース・チルドレンの数が1100万人に増加した。

出所) Gavi, The Vaccine Allianceウェブサイト“1.3 million future deaths prevented by Gavi-supported vaccines in 2023”,  
<https://www.gavi.org/news/media-room/13-million-future-deaths-prevented-gavi-supported-vaccines-2023>, (2024年11月1日閲覧)